

# 皇居の有剣類（ハチ目：ハチ亜目）目録の更新

井手竜也

国立科学博物館動物研究部 〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1  
E-mail: ide@kahaku.go.jp

## Update to the Catalogue of the Aculeata (Hymenoptera: Apocrita) in the Imperial Palace, Tokyo

Tatsuya Ide

Department of Zoology, National Museum of Nature and Science,  
4-1-1 Amakubo, Tsukuba-shi, Ibaraki 305-0005, Japan  
E-mail: ide@kahaku.go.jp

**Abstract.** The species list of the Aculeata in the Imperial Palace, Tokyo, is updated based on records from surveys conducted from 1997 to 1999, 2001 to 2005, and 2009 to 2012, as well as newly collected records from surveys conducted from 2021 to 2024. *Megachile (Amegachile) xanthothrix* Yasumatsu et Hirashima, 1964 is recorded for the first time. Total 258 species of 115 genera across 16 families are recognized.

**Keywords:** Apoidea, Chrysoidea, diversity, urban area, Vespoidea.

### はじめに

有剣類は、ミツバチに代表されるハナバチ類、スズメバチに代表される狩りバチ類、セイボウなどに見られる寄生バチ類、そしてアリ類を含む、多様な形態的・生態的側面を有するハチ目昆虫の一群である。皇居における有剣類の多様性に関する調査は、1997年から1999年に初めて実施された（南部・清水, 2000; 寺山, 2000a, b）。その後、2001年から2005年にかけてのモニタリング調査を経て（南部, 2006）、2009年から2012年にかけて第Ⅱ期の調査が実施されている（長瀬・清水, 2014; 寺山, 2014; 寺山・三田, 2014）。本報は2021年から2024年にかけて皇居吹上御苑内にて実施した調査において記録された有剣類の採集情報を加えるとともに、近年の分類体系においてシノニムとされている種などを整理することで、これまでの皇居における有剣類の記録を最新版の目録

としてまとめるものである。

### 材料および方法

これまでに皇居から記録されている有剣類について以下の文献を調査した：南部・清水（2000）、寺山（2000a, b）、南部（2006）、寺山・三田（2014）、寺山（2014）、長瀬・清水（2014）。また、2021年から2024年にかけてアリ類を除く有剣類について追加調査を行った。追加調査は主に吹上御苑内の観瀑亭周辺および果樹園周辺を中心に、10時から12時および13時から15時までの時間に、捕虫網を用いた見つけ採りまたはすくい採りおよびイエローパントラップによって実施した。調査は以下の日程で実施したが、これらには都合上、小雨天・曇天・強風日など、必ずしも有剣類の調査に適さない日も含まれる：2021年8月26日、9月28日、10月28日；2022年4月25日、6月14日、10月19日；2023年3月23日、5月19日、7月28日、

10月5日, 11月30日; 2024年4月26日, 5月24日, 6月25日, 9月4日, 9月24日, 10月25日. 採集した有剣類は乾燥標本とし, 「日本産有剣ハチ類図鑑」(寺山・須田, 2016), 「日本産ハナバチ図鑑」(多田内・村尾, 2014) および「日本産ハナバチ類同定の手引き」(渡辺・長瀬, 2022) に基づき同定した. 採集された標本は未同定の標本も含め, 国立科学博物館に収蔵した. 文献調査によって確認された種および追加調査によって採集・同定された種について, 主に「日本昆虫目録第9巻膜翅目(第3部 細腰亜目有剣類)」(多田内, 2020) の体系に従って整理し, 目録としてとりまとめた. 過去の記録において種名未同定のまま記録されたものについては目録に含めなかった. 追加調査によって記録された種にはその個体数と採集年月日を付した.

### 結果および考察

皇居の有剣類として16科115属258種が認められ

た(表1). 2021年から2024年にかけての追加調査によって新たに記録されたのはキバラハキリバチ *Megachile (Amegachile) xanthothrix* Yasumatsu et Hirashima, 1964の1種のみであった. 本種は環境省のレッドリスト2020では準絶滅危惧 (NT) に指定されている種であり, 本州中部以南に分布するとされていたが(多田内・村尾, 2014), 近年では東京都, 神奈川県, 群馬県, さらに宮城県などからも記録されており, 分布域の北上が見られる昆虫種のひとつである(金杉, 2022). 今回の調査ではオス1個体のみ記録であったため, 皇居内に定着しているのかどうかについては今後の調査を必要とする. なお, 前回の調査(長瀬・清水, 2014) で初めて記録されたモンキジガバチ(台湾モンキジガバチ) *Sceliphron (Hensenia) deforme deforme* (Smith, 1856) は今回の調査でも確認された. 本亜種は海外から移入したものと考えられており, 前回に引き続き採集されたことから, 皇居内で定着している可能性が高い.

表1. 皇居において記録されている有剣類の科およびその属数と種数

分類群	属数	種数
セイボウ上科		
アリガタバチ科	7	12
セイボウ科	4	6
カマバチ科	5	9
スズメバチ上科		
コツチバチ科	2	13
アリバチ科	2	3
クモバチ科	14	25
アリ科	27	51
ツチバチ科	3	7
スズメバチ科	13	22
ミツバチ上科		
アナバチ科	4	5
ギングチバチ科	17	29
ムカシハナバチ科	1	2
ヒメハナバチ科	2	17
コハナバチ科	4	19
ハキリバチ科	4	15
ミツバチ科	6	23

長瀬・清水 (2014) において豊産種として挙げられていた種のひとつであるハクサンツヤアナバチ *Alysson japonicus* Tsuneki, 1977や、分布上の注目種として挙げられていたシダクロスズメバチ *Vespula (Paravespula) shidai shidai* Ishikawa, Yamane et Wagner, 1980とオオマルハナバチ *Bombus (Bombus) hypocrita hypocrita* Pérez, 1905については、今回の追加調査では確認できなかった。過去の調査では、ハクサンツヤアナバチはマレーズトラップで多く採集されていたことから、見つけ採り・すくい採りを主とした今回の調査では見落とされた可能性がある。また、シダクロスズメバチとオオマルハナバチはもともと過去の調査でも採集された個体数は限られており、今回の調査頻度やタイミングでは遭遇できる機会が少なかった可能性もある。したがってこれらの種が現在も皇居に分布しているのかどうかを判断するには今後詳細な調査が必要である。一方で、ニッポンヒゲナガハナバチ *Eucera (Synhalonia) nipponensis nipponensis* (Pérez, 1905)とシロスジヒゲナガハナバチ *Eucera (Eucera) spurcatipes* Pérez, 1905も長瀬・清水 (2014) に豊産種として挙げられているが、これらの種は現在も吹上御苑内では多く観察される種となっており、十分な営巣環境が保たれていることが窺われた。

### Superfamily CHRYSIDOIDEA セイボウ上科

#### Family BETHYLIDAE アリガタバチ科

##### Subfamily Bethylinae アリガタバチ亜科

1. *Goniozus japonicus* Ashmead, 1905 ハマキアリガタバチ  
文献記録：寺山 (2000a), 南部 (2006), 寺山・三田 (2014).
2. *Goniozus kusigematii* Terayama, 1999 ミナミハマキアリガタバチ  
文献記録：寺山・三田 (2014).
3. *Sierola izanami* Terayama, 2006 イザナミアリガタバチ  
文献記録：寺山・三田 (2014).

#### Subfamily Epyrinae ヒメアリガタバチ亜科

4. *Epyris formosus* Terayama, 2006 クシヒゲアリガタバチ  
文献記録：寺山 (2000a), 寺山・三田 (2014).  
備考：寺山 (2000a) において *Epyris* sp. として記録された (寺山・三田, 2014).
5. *Epyris hageromonis* Terayama, 1999 ハゴロモアリガタバチ  
文献記録：寺山・三田 (2014).
6. *Holepyris atamensis* (Ashmead, 1904) アタミアリガタバチ  
文献記録：寺山 (2000a), 寺山・三田 (2014).
7. *Holepyris benten* Terayama, 2006 ベンテンアリガタバチ  
文献記録：寺山・三田 (2014).
8. *Holepyris yebis* Terayama, 2006 エビスアリガタバチ  
文献記録：寺山 (2000a).  
備考：寺山 (2000a) において *Holepyris* sp. として記録された (寺山・三田, 2014).
9. *Laelius nigrofemoratus* Terayama, 2006 アシグロアラゲアリガタバチ  
文献記録：寺山 (2000a).  
備考：寺山 (2000a) において *Laelius* sp. として記録された (寺山・三田, 2014).

#### Subfamily Pristocerinae ムカシアリガタバチ亜科

10. *Acrepyris japonicus* (Yasumatsu, 1955) ムカシアリガタバチ  
文献記録：寺山 (2000a), 南部 (2006), 寺山・三田 (2014).
11. *Acrepyris minutus* (Yasumatsu, 1955) ツヤムカシアリガタバチ  
文献記録：寺山 (2000a).  
備考：寺山 (2000a) において *Dissomphalus* (?) sp. として記録された種 (寺山・三田, 2014).

#### Subfamily Scleroderminae ホソアリガタバチ亜科

12. *Sclerodermus harmandi* (Buysson, 1903) ホソアリガタバチ  
文献記録：寺山・三田 (2014).

Family CHRYSIDIDAE セイボウ科  
Subfamily Chrysidinae セイボウ亜科  
Tribe Chrysidini セイボウ族

13. *Chrysis angolensis* Radoszkowski, 1881 クロバネセイボウ  
文献記録: 寺山 (2000a), 南部 (2006), 寺山・三田 (2014).
14. *Stilbum cyanurum* (Förster, 1771) オオセイボウ  
文献記録: 寺山・三田 (2014).

Tribe Elampini ツヤセイボウ族

15. *Hedychrum japonicum* Cameron, 1887 ハラアカマルセイボウ  
文献記録: 南部 (2006).

Subfamily Cleptinae セイボウモドキ亜科

16. *Cleptes crassiceps* Tsuneki, 1959 アタマセイボウモドキ  
文献記録: 寺山 (2000a).
17. *Cleptes japonicus* Tosawa, 1940 ヤマトセイボウモドキ  
文献記録: 寺山 (2000a), 寺山・三田 (2014).
18. *Cleptes satoi* Tosawa, 1940 サトウセイボウモドキ  
文献記録: 寺山 (2000a), 南部 (2006), 寺山・三田 (2014).

Family DRYINIDAE カマバチ科

Subfamily Anteoninae トゲヌキカマバチ亜科

19. *Anteon albonigrum* Olmi, 1995 カオジロトゲヌキカマバチ  
文献記録: 寺山 (2000a).
20. *Anteon hilare* Olmi, 1984 ミナミキイロトゲヌキカマバチ  
文献記録: 寺山 (2000a).
21. *Anteon insertum* Olmi, 1991 サジカマバチ  
文献記録: 寺山・三田 (2014).
22. *Anteon japonicum* Olmi, 1984 ヤマトトゲヌキカマバチ  
文献記録: 寺山 (2000a), 寺山・三田 (2014).  
備考: 寺山 (2000a) において *Anteon* sp. 2 および *Lonchodryinus* sp. 1 として記録された種

(寺山・三田, 2014).

Subfamily Aphelopinae マメカマバチ亜科

23. *Aphelopus maetoi* Olmi, 1995 マエトウマメカマバチ  
文献記録: 寺山・三田 (2014).

Subfamily Conganteoninae マドカマバチ亜科

24. *Fiorianteon junonium* Olmi, 1984 ナミトゲカマバチ  
文献記録: 寺山 (2000a), 寺山・三田 (2014).  
備考: 寺山 (2000a) において *Fiorianteon* sp. として記録された種 (寺山・三田, 2014).

Subfamily Gonatopodinae カマバチ亜科

25. *Gonatopus hishimonovorus* (Xu et He, 1997) コブムネカマバチ  
文献記録: 寺山 (2000a), 寺山・三田 (2014).  
備考: 寺山 (2000a) において *Haplogonatopus atratus* Esaki et Hashimoto の学名のもと記録されたクロハラカマバチはコブムネカマバチ *Gonatopus hishimonovorus* (寺山・三田, 2014).
26. *Gonatopus pedestris* Dalman, 1818 サカイカマバチ  
文献記録: 寺山・三田 (2014).
27. *Haplogonatopus oratorius* (Westwood, 1833) クロハラカマバチ  
文献記録: 寺山・三田 (2014).  
備考: *Haplogonatopus atratus* Esaki et Hashimoto は本種のシノニムとして扱われている (多田内, 2020).

Superfamily VESPOIDEA スズメバチ上科

Family TIPHIIDAE コツチバチ科

Subfamily Methochinae ツヤアリバチ亜科

28. *Methocha japonica* Yasumatsu, 1931 フトツヤアリバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000).
29. *Methocha yasumatsui* Iwata, 1936 ホソツヤアリバチ  
文献記録: 長瀬・清水 (2014).

## Subfamily Tiphinae コツチバチ亜科

30. *Tiphia (Jaynesia) punctata* Smith, 1873 ダイレンコツチバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).
31. *Tiphia (Tiphia) agilis* Smith, 1873 ハヤコツチバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).
32. *Tiphia (Tiphia) corpulenta* Parker, 1937 フトコツチバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
33. *Tiphia (Tiphia) higoensis* Tsuneki, 1985 ヒゴコツチバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
34. *Tiphia (Tiphia) isolata* Parker, 1937 マメコツチバチ  
文献記録：長瀬・清水 (2014).
35. *Tiphia (Tiphia) nagasei* Tsuneki, 1986 ナガセコツチバチ  
文献記録：長瀬・清水 (2014).  
備考：疑問符付きでの同定記録 (長瀬・清水, 2014).
36. *Tiphia (Tiphia) ordinaria* Smith, 1873 スジコツチバチ  
文献記録：長瀬・清水 (2014).
37. *Tiphia (Tiphia) popilliavora* Rohwer, 1924 マメコガネコツチバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
備考：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014) ではクロコガネコツチバチ *Tiphia phyllophagae* Allen et Jaynes, 1930として記録されているが、本種はマメコガネコツチバチのシノニムとして扱われている (多田内, 2020).
38. *Tiphia (Tiphia) rufomandibulata rufomandibulata* Smith, 1873 アカハコツチバチ  
文献記録：長瀬・清水 (2014).
39. *Tiphia (Tiphia) sternata* Parker, 1935 ニカコツチバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).

40. *Tiphia (Tiphia) sudai* Tsuneki, 1985 スダコツチバチ  
文献記録：南部・清水 (2000).

## Family MUTILLIDAE アリバチ科

## Subfamily Myrmillinae ウスヒダアリバチ亜科

41. *Bischoffitilla ardescens* (Smith, 1873) トゲムネアリバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).
42. *Bischoffitilla pungens* (Smith, 1873) ムネアカアリバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).
43. *Taimyrmosa nigrofasciata* (Yasumatsu, 1931) アリバチモドキ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).

## Family POMPILIDAE クモバチ科

## Subfamily Ceropalinae ススミクモバチ亜科

44. *Irenangelus nambui* Shimizu, 2007 クロヤドリクモバチ  
文献記録：南部・清水 (2000).  
備考：クロヤドリバッコウ *Irenangelus* sp.として記録された種と同一 (多田内, 2020).

## Subfamily Pepsinae ムカシクモバチ亜科

45. *Auplopus carbonarius japonicus* Tsuneki, 1990 ナミヒメクモバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
46. *Auplopus kyotensis* (Yasumatsu, 1939) ミヤコヒメクモバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).
47. *Auplopus obtusus* (Pérez, 1905) チュウヒメクモバチ  
文献記録：長瀬・清水 (2014).
48. *Auplopus pygialis* (Pérez, 1905) オオヒメクモバチ  
文献記録：南部・清水 (2000).  
備考：南部・清水 (2000) で記録されたタカチ

- ホヒメベッコウ *Auplopus takachioi* (Yasumatsu) は本種のシノニムとされている (多田内, 2020).
49. *Caliadurgus ussuriensis* (Gussakovskij, 1933) シラキトゲアシクモバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).  
備考: 日本昆虫目録 (多田内, 2020) では命名者名が括弧なしの表記となっているが, 原記載時は *Calicurgus* 属として記載されていたことから括弧書きとした。
50. *Ctenopriocnemis filicornis* Ishikawa, 1962 ヒゲボソトゲアシクモバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000).
51. *Dipogon (Deuteragenia) inconsperus* Shimizu et Ishikawa, 2002 シロトゲヒゲクモバチ  
文献記録: 長瀬・清水 (2014).
52. *Dipogon (Deuteragenia) sperconsus* Shimizu et Ishikawa, 2002 シロオビヒゲクモバチ  
文献記録: 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
53. *Eopompilus internalis* (Matsumura, 1911) フタスジクモバチ  
文献記録: 長瀬・清水 (2014).
- Subfamily Pompilinae ナミクモバチ亜科
54. *Agenioideus (Agenioideus) cinctellus* (Spinola, 1808) ミイロツメボソクモバチ  
文献記録: 長瀬・清水 (2014).
55. *Agenioideus (Agenioideus) ishikawai* Shimizu, 1989 イシカワクモバチ  
文献記録: 長瀬・清水 (2014).
56. *Agenioideus (Agenioideus) kokyo* Shimizu, 2009 ムモンツメボソクモバチ  
文献記録: 長瀬・清水 (2014).
57. *Agenioideus (Ridestus) lascivus* (Cameron, 1891) マエアカクモバチ  
文献記録: 長瀬・清水 (2014).
58. *Anoplius (Anoplius) petiolaris* Gussakovskij, 1933 キタククロクモバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
備考: 和名ウスリーククロクモバチとして記録されているが, 日本昆虫目録 (多田内, 2020) に従いキタククロクモバチとした。
59. *Anoplius (Arachnophroctonus) reflexus* (Smith, 1873) アカゴシクモバチ  
文献記録: 南部 (2006).
60. *Anoplius (Lophopompilus) samariensis* (Pallas, 1771) オオモンククロクモバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
61. *Anopilus carbonicolor* (Gussakovskij, 1933) ヤマモトククロクモバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
62. *Aporus japonicus* Yasumatsu et Torikata, 1933 ヒラカタクモバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000).
63. *Batozonellus maculifrons* (Smith, 1873) モンクモバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録: 1ex., 28.VII.2023.
64. *Episyron arrogans* (Smith, 1873) オオシロフクモバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
65. *Parabatozonus jankowskii* (Radoszkowski, 1887) フタモンクモバチ  
文献記録: 長瀬・清水 (2014).
66. *Poecilagenia sculpturata* (Kohl, 1898) ツヤムネジワクモバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).
67. *Priocnemis (Priocnemis) ishikawai* Lelej, 1992 イシカワトゲアシクモバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
68. *Priocnemis (Umbripennis) atropos* Smith, 1873 コトゲアシクモバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
- Family FORMICIDAE アリ科  
Subfamily Amblyoponinae ノコギリハリアリ亜科  
Tribe Amblyoponini ノコギリハリアリ族
69. *Stigmatomma silvestrii* Wheeler, 1928 ノコギリハリアリ  
文献記録: 寺山 (2000b), 寺山 (2014).

Subfamily Proceratiinae カギバラアリ亜科  
Tribe Proceratini カギバラアリ族

70. *Proceratium itoi* (Forel, 1917) イトウカギバラアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
71. *Proceratium japonicum* Santschi, 1937 ヤマトカギバラアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
72. *Proceratium watasei* (Wheeler, 1906) ワタセカギバラアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).

Subfamily Ponerinae ハリアリ亜科  
Tribe Ponerini ハリアリ族

73. *Brachyponera chinensis* (Emery, 1895) オオハリアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).  
備考：*Pachycondyla chinensis*として記録されているが、多田内 (2020) に従い *Brachyponera* とした。
74. *Cryptopone sauteri* (Wheeler, 1906) トゲズネハリアリ  
文献記録：寺山 (2014).
75. *Hypoconerops sauteri* Onoyama, 1989 ニセハリアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
76. *Ponera scabra* Wheeler, 1928 テラニシハリアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).

Subfamily Myrmicinae フタフシアリ亜科  
Tribe Attini ハキリアリ族

77. *Pheidole fervida* Smith, 1874 アズマオオズアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
78. *Strumigenys benten* (Terayama, Lin et Wu, 1996) イガウロコアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).  
備考：*Pyramica* 属として記録。
79. *Strumigenys canina* (Brown et Boisvert, 1979) ヒラタウロコアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).  
備考：*Pyramica* 属として記録。

80. *Strumigenys hexamera* (Brown, 1958) セダカウロコアリ  
文献記録：寺山 (2000b).  
備考：*Pyramica* 属として記録。
81. *Strumigenys kumadori* Yoshimura et Onoyama, 2007 キタウロコアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
82. *Strumigenys lewisi* Cameron, 1887 ウロコアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).

Tribe Crematogastrini シリアゲアリ族

83. *Carebara yamatonis* (Terayama, 1996) コツノアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
84. *Crematogaster (Crematogaster) matsumurai* Forel, 1901 ハリフトシリアゲアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
85. *Crematogaster (Crematogaster) teranishii* Santschi, 1930 テラニシシリアゲアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
86. *Crematogaster (Orthocrema) osakensis* Forel, 1900 キイロシリアゲアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
87. *Myrmecina nipponica* Wheeler, 1906 カドフシアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
88. *Pristomyrmex punctatus* (Smith, 1860) アミメアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
89. *Temnothorax congruus* (Smith, 1874) ムネボンアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
90. *Temnothorax spinosior* (Forel, 1901) ハリナガムネボンアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
91. *Tetramorium tsushimae* Emery, 1925 トビイロシワアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
92. *Vollenhovia emeryi* Wheeler, 1906 ウメマツアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).

Tribe Solenopsidini トフシアリ族

93. *Monomorium intrudens* Smith, 1874 ヒメアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).

94. *Monomorium triviale* Wheeler, 1906 キイロヒメアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
95. *Solenopsis japonica* Wheeler, 1928 トフシアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).

Tribe Stenammini ナガアリ族

96. *Aphaenogaster famelica* (Smith, 1874) アシナガアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
97. *Aphaenogaster osimensis* Teranishi, 1940 イソアシナガアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).

Subfamily Dolichoderinae カタアリ亜科

Tribe Dolichoderini カタアリ族

98. *Technomyrmex gibbosus* Wheeler, 1906 ヒラフシアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).

Subfamily Formicinae ヤマアリ亜科

Tribe Camponotini オオアリ族

99. *Camponotus (Camponotus) japonicus* Mayr, 1866 クロオオアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
100. *Camponotus (Myrmamblyx) itoi* Forel, 1912 イトウオオアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
101. *Camponotus (Myrmamblyx) nawai* Ito, 1914 ナワヨツボシオオアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
102. *Camponotus (Myrmamblyx) vitiosus* Smith, 1874 ウメマツオオアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
103. *Camponotus (Myrmamblyx) yamaokai* Terayama et Satoh, 1990 ヤマヨツボシオオアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
104. *Camponotus (Myrmentoma) keihittoi* Forel, 1913 クサオオアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
105. *Camponotus (Myrmentoma) quadrinotatus* Forel, 1886 ヨツボシオオアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).

106. *Camponotus (Paramyrmamblyx) kiusiuensis* Santschi, 1937 ミカドオオアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
107. *Camponotus (Tenaemyrmex) devestivus* Wheeler, 1928 アメイロオオアリ  
文献記録：寺山 (2000b).
108. *Colobopsis nipponicus* (Wheeler, 1928) ヒラズオオアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).  
備考：*Camponotus* 属として記録.

Tribe Formicini ヤマアリ族

109. *Formica japonica* Motschoulsky, 1866 (s. l.) クロヤマアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).  
備考：日本産のクロヤマアリ *Formica japonica* は形態的に酷似した4種からなる隠蔽種群であると判断されている (多田内, 2020).

Tribe Lasiini ケアリ族

110. *Lasius (Cautolasius) flavus* (Fabricius, 1782) キイロケアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
111. *Lasius (Chthonolasius) umbratus* (Nylander, 1846) アメイロケアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
112. *Lasius (Dendrolasius) spathepus* Wheeler, 1910 ヒラアシクサアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).  
備考：和名クサアリモドキとして記録されている.
113. *Lasius (Lasius) hayashi* Yamauchi et Hayashida, 1970 ハヤシケアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
114. *Lasius (Lasius) japonicus* Santschi, 1941 トビイロケアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
115. *Lasius (Lasius) productus* Wilson, 1955 ヒゲナガケアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
116. *Lasius (Lasius) sakagamii* Yamauchi et Hayashida, 1970 カワラケアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).

117. *Nylanderia flavipes* (Smith, 1874) アメイロアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
118. *Paraparatrechina sakurae* (Ito, 1914) サクラアリ  
文献記録：寺山 (2000b), 寺山 (2014).
- Tribe Pragiopledini ヒメキアリ族
119. *Acropyga sauteri* Forel, 1912 ミツバアリ  
文献記録：寺山 (2014).
- Family SCOLIIDAE ツチバチ科  
Subfamily Scoliinae ツチバチ亜科  
Tribe Campromerini ハラナガツチバチ族
120. *Campsomeriella annulata annulata* (Fabricius, 1793) ヒメハラナガツチバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録：1ex., 26.VIII.2021; 3exs., 28.IX.2021; 4exs., 28.X.2021; 1ex., 19.X.2022; 3exs., 5.X.2023; 5exs., 4.IX.2024; 1ex., 25.X.2024.
121. *Megacampsomeris grossa matsumurai* Betrem, 1941 オオハラナガツチバチ  
文献記録：南部・清水 (2000).  
追加記録：1ex., 28.IX.2021.
122. *Megacampsomeris prismatica* (Smith, 1855) キンケハラナガツチバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録：2exs., 26.VIII.2021; 4exs., 28.IX.2021; 1ex., 28.X.2021; 2exs., 19.X.2022; 2exs., 5.X.2023; 2exs., 4.IX.2024; 3exs., 25.X.2024.
123. *Megacampsomeris uchidai* (Betrem, 1941) ウチダハラナガツチバチ  
文献記録：南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録：2exs., 26.VIII.2021; 2exs., 28.IX.2021; 3exs., 4.IX.2024; 1ex., 24.IX.2024.
- Tribe Scoliini ナミツチバチ族
124. *Scolia (Carinoscolia) fascinata fascinata* (Smith, 1873) アカスジツチバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
125. *Scolia (Discolia) decorata ventralis* (Smith, 1873) コモンツチバチ  
文献記録：長瀬・清水 (2014).  
追加記録：1ex., 4.IX.2024.
126. *Scolia (Discolia) oculata* (Matsumura, 1911) キオビツチバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).
- Family VESPIDAE スズメバチ科  
Subfamily Eumeninae ドロボチ亜科
127. *Ancistrocerus densepilosellus* Cameron, 1911 ケブカスジドロバチ  
文献記録：南部 (2006).  
備考：南部 (2006) で使用されている学名 *Ancistrocerus melanocerus* (Dalla Torre) は本種のシノニムとして扱われている (多田内, 2020).
128. *Anterhynchium flavomarginatum micado* (Kirsch, 1873) オオフタオビドロバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録：1ex., 26.VIII.2021; 1ex., 28.VII.2023.
129. *Discoelius zonalis* (Panzer, 1801) フタスジスズバチ  
文献記録：長瀬・清水 (2014).
130. *Eumenes micado* Cameron, 1904 ミカドトックリバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録：1ex., 4.IX.2024.
131. *Eumenes rubronotatus* Pérez, 1905 ムモントックリバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録：3exs., 4.IX.2024.
132. *Orancistrocerus drewseni drewseni* (de Saussure, 1857) エントツドロバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録：2exs., 26.VIII.2021.
133. *Oreumenes decoratus* (Smith, 1852) スズバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録：1ex., 28.VII.2023; 1ex., 4.IX.2024.

134. *Pararrhynchium ornatum* (Smith, 1852) ナミカバフドロバチ  
文献記録：南部 (2006).
135. *Stenodynerus chinensis kalinowskii* (Radoszkowski, 1890) カタグロチビドロバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
136. *Stenodynerus tokyanus tokyanus* (Kostylev, 1940) ムナグロチビドロバチ  
文献記録：南部・清水 (2000).
137. *Symmorphus apiciornatus* (Cameron, 1911) サイジョウハムシドロバチ  
文献記録：長瀬・清水 (2014).

Subfamily Polistinae アシナガバチ亜科  
Tribe Polistini アシナガバチ族

138. *Polistes (Polistella) nipponensis* Pérez, 1905 キボシアシナガバチ  
文献記録：長瀬・清水 (2014).
139. *Polistes (Gyrostoma) jokahamae jokahamae* Radoszkowski, 1887 セグロアシナガバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).
140. *Polistes (Gyrostoma) rothneyi iwatai* van der Vecht, 1968 キアシナガバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録：1ex., 26.VIII.2021; 2exs., 28.X.2021.
- Tribe Ropalidiini チビアシナガバチ族
141. *Parapolybia crocea* Saito-Morooka, Nguyen et Kojima, 2015 ムモンホソアシナガバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録：2exs., 26.VIII.2021; 2exs., 25.IV.2022; 2exs., 19.V.2023.  
備考：従来ムモンホソアシナガバチの学名には *Parapolybia indica indica* (de Saussure) が用いられていたが、これは誤同定であり、*Parapolybia crocea* として命名されている (多田内, 2020).

Subfamily Vespinae スズメバチ亜科

142. *Vespa analis insularis* Dalla Torre, 1894 コガタスズメバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録：3exs., 28.IX.2021; 2exs., 28.VII.2023; 3exs., 5.X.2023; 2exs., 24.IX.2024.
143. *Vespa crabro flavofasciata* Cameron, 1903 モンスズメバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録：2exs., 26.VIII.2021; 1ex., 25.X.2024.
144. *Vespa ducalis pulchra* du Buysson, 1905 ヒメスズメバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録：1ex., 28.VII.2023.
145. *Vespa mandarinia japonica* Radoszkowski, 1857 オオスズメバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録：1ex., 5.X.2023; 1ex., 24.V.2024; 1ex., 25.X.2024.
146. *Vespa simillima xanthoptera* Cameron, 1903 キイロスズメバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録：1ex., 26.VIII.2021; 1ex., 28.IX.2021; 1ex., 4.IX.2024; 2exs., 25.X.2024.
147. *Vespula (Paravespula) flaviceps lewisii* (Cameron, 1903) クロスズメバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録：5exs., 26.VIII.2021; 2exs., 28.IX.2021; 1ex., 28.X.2021; 1ex., 25.IV.2022; 2exs., 28.VII.2023; 1ex., 4.IX.2024.
148. *Vespula (Paravespula) shidai shidai* Ishikawa, Yamane et Wagner, 1980 シダクロスズメバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).

## Superfamily APOIDEA ミツバチ上科

## Family SPHECIDAE アナバチ科

## Subfamily Ammophilinae ジガバチ亜科

149. *Hoplammophila aemulans* (Kohl, 1901) ミカド  
ジガバチ  
文献記録：長瀬・清水 (2014).

## Subfamily Sceliphrinae ドロジガバチ亜科

## Tribe Sceliphriini ドロジガバチ族

150. *Sceliphron (Hensenia) deforme deforme* (Smith, 1856) モンキジガバチ  
文献記録：長瀬・清水 (2014).  
追加記録：1ex., 28.VII.2023.  
備考：タイワンモンキジガバチとして記録されている種と同一 (多田内, 2020).
151. *Sceliphron (Sceliphron) caementarium* (Drury, 1773) アメリカジガバチ  
文献記録：南部 (2006).

## Subfamily Sphecinae アナバチ亜科

## Tribe Sphecini アナバチ族

152. *Isodontia nigella* (Smith, 1856) コクロアナバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
153. *Sphex argentatus fumosus* Kohl, 1890 クロアナバチ  
文献記録：南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).

## Family CRABRONIDAE ギングチバチ科

## Subfamily Bembicinae ハナダカバチ亜科

## Tribe Alyssontini ツヤアナバチ族

154. *Alysson japonicus* Tsuneki, 1977 ハクサンツヤアナバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).

## Subfamily Crabroninae ギングチバチ亜科

## Tribe Crabronini ギングチバチ族

## Subtribe Crabronina ギングチバチ亜族

155. *Crossocerus (Ablepharipus) assimilis fukuensis* Tsuneki, 1970 ハトガユギングチ  
文献記録：南部・清水 (2000).
156. *Crossocerus (Acanthocrabro) vagabundus esakii* (Yasumatsu, 1942) ガガンボギングチ  
文献記録：南部 (2006).
157. *Ectemnius (Hypocrabro) schlettereri japonicus* Tsuneki, 1977 イワタギングチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
158. *Ectemnius (Metacrabro) iridifrons iridifrons* (Pérez, 1905) シロスジギングチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
159. *Lestica (Solenius) collaris* (Matsumura, 1912) クビワギングチ  
文献記録：南部 (2006).

## Tribe Larrini ケラトリバチ族

## Subtribe Gastrosericina ハヤバチ亜族

160. *Tachysphex nigricolor nigricolor* (Dalla Torre, 1897) ヤマトヌカダカアナバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).
161. *Tachytes sinensis sinensis* Smith, 1856 オオハヤバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).

## Subtribe Larrina ケラトリバチ亜族

162. *Larra (Cratolarra) carbonaria* (Smith, 1858) クロケラトリバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録：1ex, 26.VII.2023.
163. *Liris festinans japonicus* (Kohl, 1884) ヒメコオロギバチ  
文献記録：長瀬・清水 (2014).

## Tribe Oxybelini トゲアナバチ族

164. *Oxybelus strandi* Yasumatsu, 1935 ヤマトトゲアナバチ  
文献記録: 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).

## Tribe Trypoxylonini ジガバチモドキ族

165. *Trypoxylon (Trypoxylon) errans* de Saussure, 1867 トゲジガバチモドキ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006).
166. *Trypoxylon (Trypoxylon) exiguum exiguum* Tsuneki, 1956 ケシジガバチモドキ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
167. *Trypoxylon (Trypoxylon) malaisei* Gussakovskij, 1932 オオジガバチモドキ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
168. *Trypoxylon (Trypoxylon) pacificum* Gussakovskij, 1932 コシブトジガバチモドキ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
169. *Trypoxylon (Trypoxylon) regium hatogayuum* Tsuneki, 1956 キスケジガバチモドキ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).
170. *Trypoxylon (Trypoxylon) rufimaculatum* Antropov, 1987 マダラジガバチモドキ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).

## Subfamily Pemphredoninae アリマキバチ亜科

## Pemphredonini アリマキバチ族

## Subtribe Pemphredonia アリマキバチ亜族

171. *Passaloecus koreanus* Tsuneki, 1974 カラトイスカバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000).  
備考: 南部・清水 (2000) ではカラトイスカバチの学名として *Passaloecus mishimaensis* Tsuneki が用いられている. 本稿では多田内 (2020) に従い, *P. koreanus* を採用した. 多田内 (2020) ではミシマイスカバチに *P. mishimaensis* が用いられているが, *P. mishimaensis* を *P. koreanus* のシノニムとして扱う場合もある.

172. *Pemphredon diervillae* Iwata, 1933 アバタアリマキバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006).

## Subtribe Stigmina エンモンバチ亜族

173. *Carinostigmus filippovi* (Gussakovskij, 1934) スジエンモンバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000).  
備考: オオエンモンバチとして記録されている種と同一 (多田内, 2020).
174. *Stigmus japonicus* Tsuneki, 1954 ヤマトエンモンバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000).
175. *Stigmus shirozui shirozui* Tsuneki, 1964 シロウズエンモンバチ  
文献記録: 南部 (2006).

## Tribe Psenini ヨコバイバチ族

176. *Psen aurifrons* Tsuneki, 1959 カオキンヨコバイバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
177. *Psen dzimm* Tsuneki, 1959 ジンムヨコバイバチ  
文献記録: 南部 (2006).
178. *Psenulus anomoneurae* (Yasumatsu, 1938) オオアゴマエダテバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).  
備考: 多田内 (2020) では *anemoneurae* とされているが, 原記載では *anomoneurae* と綴られていることから原記載通りの綴りを採用した.
179. *Psenulus carinifrons iwatai* (Gussakovskij, 1934) キアシマエダテバチ  
文献記録: 長瀬・清水 (2014).
180. *Psenulus nikkoensis* Tsuneki, 1959 ニッコウマエダテバチ  
文献記録: 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).

## Subfamily Philanthinae フシダカバチ亜科

## Tribe Cercerini ツチスガリ族

181. *Cerceris carinalis* Pérez, 1905 ヒメツチスガリ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).

182. *Cerceris hortivaga* Kohl, 1880 ナミツチスガリ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006).  
  
Family COLLETIDAE ムカシハナバチ科  
Subfamily Hylaeinae メンハナバチ亜科
183. *Hylaeus (Nesoprosopis) floralis* (Smith, 1873)  
スミスメンハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).
184. *Hylaeus (Nesoprosopis) transversalis* Cockerell,  
1924 ニッポンメンハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).  
  
Family ANDRENIDAE ヒメハナバチ科  
Subfamily Andreninae ヒメハナバチ亜科
185. *Andrena (Andrena) benefica* Hirashima, 1962  
ウズキヒメハナバチ  
文献記録: 南部 (2006).
186. *Andrena (Andrena) tsukubana* Hirashima, 1957  
コガタウツギヒメハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 長瀬・清水  
(2014).
187. *Andrena (Chlorandrena) knuthi* Alfken, 1900  
キバナヒメハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).
188. *Andrena (Euandrena) hebes* Pérez, 1905 ヤヨイ  
ヒメハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000).
189. *Andrena (Euandrena) luridiloma* Strand, 1915  
シロヤヨイヒメハナバチ  
文献記録: 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
190. *Andrena (Hoplandrena) dentata* Smith, 1879  
トゲホオヒメハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).
191. *Andrena (Micrandrena) hikosana* Hirashima,  
1957 ヒコサンマメヒメハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).
192. *Andrena (Micrandrena) kaguya* Hirashima, 1965  
カグヤマメヒメハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).
193. *Andrena (Micrandrena) minutula* (Kirby, 1802)  
マメヒメハナバチ  
文献記録: 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
194. *Andrena (Micrandrena) munakatai* Tadauchi,  
1985 ムナカタマメヒメハナバチ  
文献記録: 南部 (2006).
195. *Andrena (Micrandrena) semirugosa brassicae*  
Hirashima, 1957 アブラナマメヒメハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006).
196. *Andrena (Micrandrena) sublevigata* Hirashima,  
1966 ツヤマメヒメハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006).
197. *Andrena (Melandrena) parathoracica* Hirashima,  
1957 ムネアカハラビロヒメハナバチ  
文献記録: 長瀬・清水 (2014).
198. *Andrena (Melandrena) watasei* Cockerell, 1913  
ワタセヒメハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).
199. *Andrena (Plastandrena) japonica* (Smith, 1873)  
ミツクリフシダカヒメハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).
200. *Andrena (Simandrena) opacifovea* Hirashima,  
1952 ナカヒラアシヒメハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).  
  
Subfamily Panurginae チビヒメハナバチ亜科  
Tribe Panurgini チビヒメハナバチ族
201. *Panurginus crawfordi* Cockerell, 1914 チビヒ  
メハナバチ  
文献記録: 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
  
Family HALICTIDAE コハナバチ科  
Subfamily Nomiinae モモブトハナバチ亜科
202. *Nomia incerta* Gribodo, 1894 アオスジハナバチ  
文献記録: 南部 (2006).  
備考: 南部 (2006) でアオスジコハナバチの  
学名として使用されている *Nomia punctulata*  
Dalla Torre は本種のシノニムとして扱われて  
いる (多田内, 2020).

Subfamily Halictinae コハナバチ亜科  
Tribe Halictini コハナバチ族

203. *Halictus (Seladonia) aerarius* Smith, 1873 アカガネコハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
204. *Lasioglossum (Ctenonomia) mutilum* (Vachal, 1903) サビイロカタコハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
205. *Lasioglossum (Ctenonomia) occidens* (Smith, 1873) シロスジカタコハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録: 2exs., 4.IX.2024.
206. *Lasioglossum (Ctenonomia) scitulum* (Smith, 1873) フタモンカタコハナバチ  
文献記録: 長瀬・清水 (2014).
207. *Lasioglossum (Hemihalictus) japonicum* (Dalla Torre, 1896) ニッポンチビコハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
208. *Lasioglossum (Hemihalictus) pallilum* (Strand, 1914) オバケチビコハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
209. *Lasioglossum (Hemihalictus) taeniolellum* (Vachal, 1903) ヒラタチビコハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
210. *Lasioglossum (Hemihalictus) transpositum* (Cockerell, 1925) ハネダチビコハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
211. *Lasioglossum (Hemihalictus) villosulum* (Kirby, 1802) ケナガチビコハナバチ  
文献記録: 長瀬・清水 (2014).  
備考: *Lasioglossum (Hemihalictus) villosulum trichopse* (Strand, 1914) として記録.
212. *Lasioglossum (Lasioglossum) primavera* Sakagami et Maeta, 1990 ハルノツヤコハナバチ  
文献記録: 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
備考: 多田内 (2020) では亜属は *incertae sedis* として扱われている.
213. *Lasioglossum (Lasioglossum) proximum* (Smith, 1879) ズマルツヤコハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録: 1ex., 19.V.2023.
214. *Lasioglossum (Sphecodogastra) affine* (Smith, 1853) ズマルコハナバチ  
文献記録: 長瀬・清水 (2014).
215. *Lasioglossum (Sphecodogastra) duplex* (Dalla Torre, 1896) ホクダイコハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006).
216. *Lasioglossum (Sphecodogastra) hoffmanni* (Strand, 1915) ニセキオビコハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
備考: 南部・清水 (2000) および南部 (2006) ではニセキオビコハナバチの学名として *Lasioglossum vulsum* (Vachal, 1903) が使われている.
217. *Lasioglossum (Sphecodogastra) vulsum* (Vachal, 1903) ヒゲナガコハナバチ  
文献記録: 長瀬・清水 (2014).  
備考: 南部・清水 (2000) および南部 (2006) では *Lasioglossum vulsum* (Vachal, 1903) はニセキオビコハナバチの学名として使われている.

Tribe Sphecodini ヤドリコハナバチ族

218. *Sphecodes ferruginatus* Hagens, 1882 ハネダヤドリコハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000).  
備考: 南部・清水 (2000) で記録されている *Sphecodes koikensis* Tsuneki (コイケヤドリコハナバチ) は本種のシノニムとして扱われている (多田内, 2020).
219. *Sphecodes nipponicus* Yasumatsu et Hirashima, 1951 ヤマトヤドリコハナバチ  
文献記録: 南部・清水 (2000), 南部 (2006).
220. *Sphecodes scabricollis* Wesmael, 1835 ミズホヤドリコハナバチ  
文献記録: 長瀬・清水 (2014).

Family MEGACHILIDAE ハキリバチ科  
Subfamily Megachilinae ハキリバチ亜科  
Tribe Osmiini

221. *Osmia (Osmia) cornifrons* (Radoszkowski, 1887)  
マメコバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).

Tribe Anthidiini

222. *Euaspis basalis* (Ritsema, 1874) ハラアカヤドリハキリバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006).  
追加記録：1ex., 4.IX.2024.

Tribe Megachilini

223. *Coelioxys (Boreocoelioxys) hiroba* Nagase, 2003  
ヒロバトガリハナバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).  
追加記録：2exs., 28.VII.2023; 1ex., 4.IX.2024.

224. *Coelioxys (Boreocoelioxys) yanonis* Matsumura, 1912 ヤノトガリハナバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).

225. *Megachile (Amegachile) xanthothrix* Yasumatsu et Hirashima, 1964 キバラハキリバチ (図1-3)  
新記録：1ex., 4.IX.2024.

226. *Megachile (Callomegachile) sculpturalis* (Smith, 1853) オオハキリバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).

備考：南部・清水 (2000) では *Chalicodoma sculpturalis* (Smith, 1853) オオヤニハナバチとして記録されている。

227. *Megachile (Chelostomoda) spissula* Cockerell, 1911 ヒメハキリバチ  
文献記録：南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).

228. *Megachile (Megella) pseudomonticola* Hedicke, 1925 クズハキリバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 長瀬・清水 (2014).

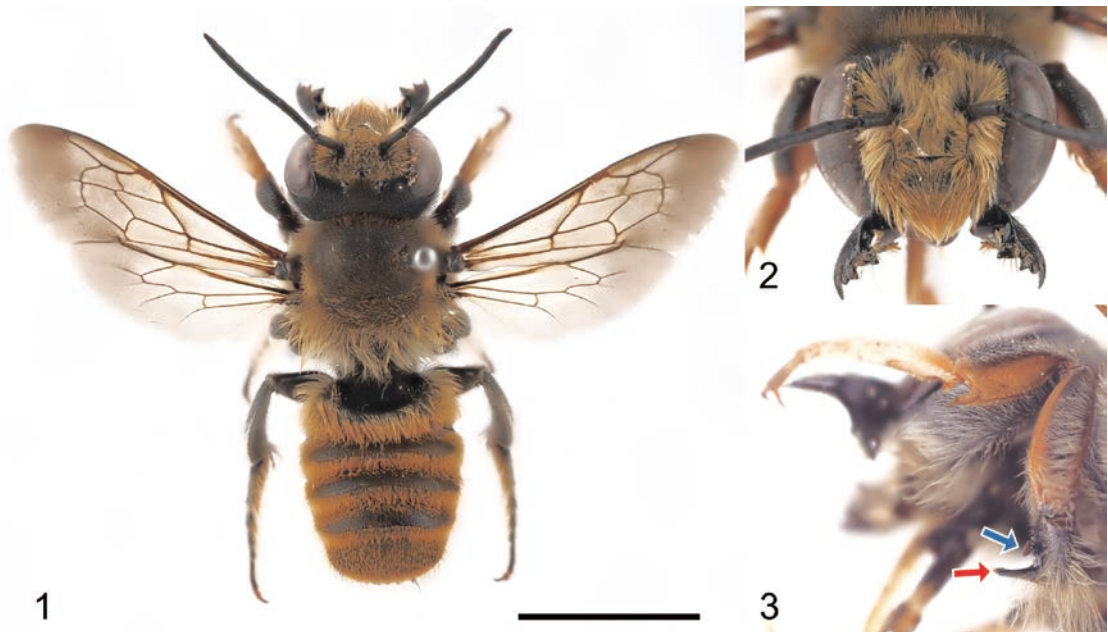


図1-3. 皇居で新たに確認されたキバラハキリバチ (オス个体). 1, 全形背面 (スケールバー : 5mm) ; 2, 頭部正面 ; 3, 左前脚基部の扁平な突起 (赤矢印) と剛毛の束 (青矢印).

229. *Megachile (Paracella) japonica* Alfken, 1903  
ヤマトハキリバチ  
文献記録：長瀬・清水 (2014).
230. *Megachile (Xanthosarus) willughbiella sumizome*  
Hirashima et Maeta, 1974 スミヅメハキリバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).
231. *Megachile humilis* Smith, 1879 スミスハキリ  
バチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).  
備考：亜属は *Incertae sedis* とされている (多  
田内, 2020).
232. *Megachile nipponica nipponica* Cockerell, 1914  
バラハキリバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).  
追加記録：3exs., 4.IX.2024.  
備考：亜属は *Incertae sedis* とされている (多  
田内, 2020).
233. *Megachile remota sakagamii* Hirashima et Maeta,  
1974 サカガミハキリバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).  
備考：亜属は *Incertae sedis* とされている (多  
田内, 2020).
234. *Megachile tsurugensis* Cockerell, 1924 ツルガ  
ハキリバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).  
追加記録：2exs., 4.IX.2024.  
備考：亜属は *Incertae sedis* とされている (多  
田内, 2020).
235. *Megachile yasumatsui* Hirashima, 1974 ヤスマ  
ツハキリバチ  
文献記録：長瀬・清水 (2014).  
備考：亜属は *Incertae sedis* とされている (多  
田内, 2020).
- Family APIDAE ミツバチ科  
Subfamily Xylocopinae クマバチ亜科  
Tribe Xylocopini クマバチ族
236. *Xylocopa appendiculata circumvolans* Smith,  
1873 キムネクマバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).  
追加記録：1ex., 26.VIII.2021; 1ex., 28.X.2021;  
1ex., 25.IV.2022; 1ex., 5.X.2023; 1ex.,  
26.IV.2024; 2exs., 4.IX.2024; 1ex., 25.X.2024.
- Tribe Ceratinini ツヤハナバチ族
237. *Ceratina (Ceratinidia) flavipes* Smith, 1879 キ  
オビツヤハナバチ  
文献記録：南部・清水 (2000).
238. *Ceratina (Ceratinidia) japonica* Cockerell, 1911  
ヤマトツヤハナバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006).
- Subfamily Nomadinae キマダラハナバチ亜科  
Tribe Nomadini キマダラハナバチ族
239. *Nomada aswensis* Tsuneki, 1973 アスワキマ  
ダラハナバチ  
文献記録：南部・清水 (2000).
240. *Nomada comparata* Cockerell, 1911 ウシヅノ  
キマダラハナバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).
241. *Nomada flavoguttata* (Kirby, 1802) ヒメキマダ  
ラハナバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 長瀬・清水  
(2014).
242. *Nomada ginran* Tsuneki, 1973 ギンランキマダ  
ラハナバチ  
文献記録：南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
243. *Nomada hakonensis* Cockerell, 1911 ヒゲナガ  
キマダラハナバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).
244. *Nomada harimensis* Cockerell, 1914 ハリマキ  
マダラハナバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 長瀬・清水  
(2014).
245. *Nomada japonica* Smith, 1873 ダイミョウキマ  
ダラハナバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).  
追加記録：1ex., 25.IV.2022; 1ex., 26.IV.2024.

246. *Nomada fervens* Smith, 1873 ケーベルキマダ  
ラハナバチ  
文献記録：南部 (2006).  
備考：南部 (2006) で記録されている  
*Nomada koebelei* Cockerellは、本種のシノニ  
ムとして扱われている (多田内, 2020).
247. *Nomada montiverna* Tsuneki, 1973 ミヤマキマ  
ダラハナバチ  
文献記録：南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
248. *Nomada nipponica* Yasumatsu et Hirashima,  
1951 ニッポンキマダラハナバチ  
文献記録：長瀬・清水 (2014).
249. *Nomada okubira* Tsuneki, 1973 コキマダラハ  
ナバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).
250. *Nomada panzeri orientis* Tsuneki, 1973 ミズホ  
キマダラハナバチ  
文献記録：長瀬・清水 (2014).
251. *Nomada shirakii* Yasumatsu et Hirashima, 1951  
シラキキマダラハナバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 長瀬・清水  
(2014).

## Subfamily Apinae ミツバチ亜科

## Tribe Eucerini ヒゲナガハナバチ族

252. *Eucera (Eucera) spurcatipes* Pérez, 1905 シロ  
スジヒゲナガハナバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).  
追加記録：3exs., 25.IV.2022; 3exs., 26.IV.2024.
253. *Eucera (Synhalonia) nipponensis nipponensis*  
(Pérez, 1905) ニッポンヒゲナガハナバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).  
追加記録：5exs., 25.IV.2022; 2exs., 19.V.2023;  
6exs., 26.IV.2024.

## Tribe Bombini マルハナバチ族

254. *Bombus (Bombus) hypocrita hypocrita* Pérez,  
1905 オオマルハナバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 長瀬・清水  
(2014).

255. *Bombus (Megabombus) diversus diversus* Smith,  
1869 トラマルハナバチ  
文献記録：南部 (2006), 長瀬・清水 (2014).
256. *Bombus (Pyrobombus) ardens ardens* Smith,  
1879 コマルハナバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).  
追加記録：1ex., 25.IV.2022; 1ex., 19.V.2023.

## Tribe Apini ミツバチ族

257. *Apis (Apis) cerana japonica* Radoszkowski, 1887  
ニホンミツバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).  
追加記録：1ex., 26.VIII.2021; 1ex., 28.IX.2021;  
1ex., 28.X.2021; 1ex., 4.IX.2024.
258. *Apis (Apis) mellifera* Linnaeus, 1758 セイヨウ  
ミツバチ  
文献記録：南部・清水 (2000), 南部 (2006),  
長瀬・清水 (2014).  
追加記録：1ex., 26.VIII.2021; 1ex., 28.IX.2021;  
1ex., 28.X.2021; 2exs., 4.IX.2024.

## 謝 辞

吹上御苑における追加調査は宮内庁管理部庭園課の皆様にご同行・ご協力いただくことで実施することができたものである。一部の調査は阿部純大氏にご協力いただき、採集された標本をご提供いただいた。本研究は国立科学博物館が実施したプロジェクト「皇居の生物相Ⅲ」の一環として実施され、同館の大村嘉人および野村周平の両氏がそのとりまとめの労を担うことで実現した。ここに記してお礼申し上げる。

## 引用文献

- 金杉隆雄, 2022. 群馬県におけるキバラハキリバチ (ハチ目: ハキリバチ科) の記録. 群馬県立自然史博物館研究報告, (26) : 179-180.
- 長瀬博彦・清水 晃, 2014. 皇居の有剣類 (セイボウ上科とアリ科を除く). 国立科学博物館専報, (50) : 509-526.
- 南部敏明, 2006. 皇居の有剣類のモニタリング調査. 国立科学博物館専報, (43) : 241-254.
- 南部敏明・清水 晃, 2000. 皇居の有剣類. 国立科学博物館専報, (36) : 335-354.

- 多田内修 (編), 2020. 日本昆虫目録 第9巻: 膜翅目 (第3部細腰亜目有剣類). i-xxv+434 pp. 権歌書房, 福岡.
- 多田内修・村尾竜起 (編), 2014. 日本産ハナバチ図鑑. 480 pp. 文一総合出版, 東京.
- 寺山 守, 2000a. 皇居で得られたセイボウ上科のハチ類. 国立科学博物館専報, (36): 355-359.
- 寺山 守, 2000b. 皇居のアリ類. 国立科学博物館専報, (36): 361-368.
- 寺山 守, 2014. 皇居のアリ. 国立科学博物館専報, (50): 527-535.
- 寺山 守・三田敏治, 2014. 皇居のセイボウ上科ハチ類. 国立科学博物館専報, (50): 503-507.
- 寺山 守・須田博久 (編), 2016. 日本産有剣ハチ類図鑑. 780 pp. 東海大学出版部, 神奈川.
- 渡辺恭平・長瀬博彦, 2022. 日本産ハナバチ類の同定の手引き. 神奈川県立生命の星・地球博物館特別出版物, (1): 1-120.